

「幸せ」って何だろう？

ベトナムのフエにある貧困街。この村の人々は昔、水上生活をしていたが、10年前に政府に強制移住させられた。この村の子供たちは学校には行っていない。



ゴミはそこら中に落ちているが、子供たちは裸足で歩きまわる。
トイレも家にはついていないので、外で大人も子供もする。



フィンティー・ハオさん。
69歳のおばあちゃん。
今は娘の家族4人と一緒に
暮らしている。
娘は豆を割る仕事。
娘の夫は豚の毛をそる仕事を
しているそうだ。
今はゴミ拾いの仕事をしている。
一日の収入は100円。

その前の仕事を聞くと、
唐突に泣きだした。



「20歳の時からずっとゴミ拾いをしている。
私の生涯はゴミ拾いです。」と。

「夢は？」と聞くと、
「今日の食べものを考えないで
すむ生活がしたい。」
もう20歳のときからずっとそうらしい。

だから夢は、
「今日の食べ物を心配しない暮らし」

カンボジアで物乞いをする6歳の子供達。もらったお金を何に使うのか聞いてみた。
すると、「半分は親にあげる。もう半分でたばこを買う。」



カンボジアのごみ山で
暮らす子供達。
中国から輸入された大量の
薬が捨てられていた。
注射の針などもあるが、
子供達は裸足で
歩いていた。

一日中ゴミ拾いをして、
100円もらえるそうだと。



かわいそうですか？

彼らは不幸ですか？

でもね、どんなところでも・・・



笑顔はあったんだ。

